

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●マイルチャンピオンシップはグランアレグリアが優勝

11月22日(日)、京都競馬場改修工事のため1984年のレース創設以来初めて阪神競馬場での開催となったマイルチャンピオンシップ(G I)では、本年の安田記念(G I)およびスプリンターズS(G I)を制している1番人気グランアレグリア(牝4歳/美浦・藤沢和雄厩舎)が勝利しました。同一年の春秋マイルG I制覇は史上8頭目。同一年のスプリンターズSとマイルチャンピオンシップの制覇は史上3頭目のこととなります。

### ●福永祐一騎手がJRA通算1万8000回騎乗を達成

11月21日(土)の5回阪神5日・第4レースでレッドアストラムに騎乗した福永祐一騎手(栗東・フリー)は、この騎乗で史上9人目、現役では8人目となるJRA通算1万8000回騎乗を達成しました。

### ●鮫島良太騎手がJRA通算300勝を達成

11月21日(土)の5回阪神5日・第10レースとして行われた瀬戸内海特別ではトウケイミラが1着となり、同馬に騎乗した鮫島良太騎手(栗東・フリー)は、現役51人目となるJRA通算300勝(5814戦目)を達成しました。

### ●阪神で3頭が3着同着

11月23日(祝・月)の5回阪神7日・第12レースでは、1番ミッドサマーハウス、4番フリークアウト、11番ドゥーベの3頭が3着同着となりました。3頭同着は、2017年5月20日(土)の1回新潟7日・第8レース以来、3年ぶり6回目。3着の3頭同着は、2012年10月20日(土)の4回京都6日・第11レースの室町S以来、8年ぶり3回目のこととなります。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●浦和記念(浦和)は3歳馬ダノンファラオが接戦を制す

浦和記念(Jpn II、11月25日、浦和、2000<sup>円</sup>)は、3～4番手から4コーナーで先頭に立った3番人気のダノンファラオ(川田将雅騎手、牡3歳、父アメリカンファラオ)が、1番人気のロードブレスの追撃をハナ差抑えて優勝。更にアタマ差遅れの3着に2番人気のウェスターランドが入り、ヒストリーメイカーは5着、デルマルヴェルは6着に敗れています。

### ●ラジアントエンティ(北海道)が重賞連勝【各地の主要2歳重賞】

ラブミーチャン記念(11月5日、笠松、1600<sup>円</sup>、牝馬)は、2番手から3コーナー手前で先頭を奪った北海道からの遠征馬ラジアントエンティ(父スマートファルコン)が5馬身差で圧勝し、単勝1.3倍の支持に応えて園田プリンセスCに続く重賞2連勝を達成。プロクサムC(11月3日、門別、1700<sup>円</sup>、牝馬)は、中団から直線に入って間もなく先頭に立った2番人気のモリノオーシャン(父ホッコータルマエ)がアタマ差競り勝ちました。

### ●12月2日の兵庫ジュニアグランプリ(園田)はデュアリストが有力

兵庫ジュニアグランプリ(Jpn II、2歳、12月2日、園田、1400<sup>円</sup>)は、ダートで2戦2勝のデュアリストが中心、以下ゼンノアンジュ、ルーチェドーロ、グロリアスルカ(北海道)、レディバグ、ピーアイフェリベの順に有力視されます。

### ●メモリーコウらが参戦、12月3日のクイーン賞(船橋)

クイーン賞(Jpn III、12月3日、船橋、1800<sup>円</sup>)は、メモリーコウが筆頭格、アッシュエンブッテルが続ぎ、サルサディオオーネ(大井)、ダノンレジーナ(浦和)、シネマソングス、パールデューまでが争覇圏内と考えられます。

※最新の開催情報は各主催者のホームページ等でご確認ください。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●カルティエ賞発表～欧州年度代表馬にガイヤース

欧州競馬の年度表彰制度であるカルティエ賞の受賞人馬が11月20日に発表され、年度代表馬にはイギリスのガイヤース(牡5歳、父ドバウイ、C. アップルビー厩舎)が選ばれました。ガイヤースは、引退レースとなった9月のG1アイリッシュチャンピオンSはマジカルの2着でしたが、8馬身半差で圧勝した今年2月のG3ドバイミレニアムS(芝2000<sup>米</sup>)を皮切りに、コースレコードで制した6月のG1コロネーションC(芝2410<sup>米</sup>)、エネイブルを2着に下した7月のG1エクリプスS(芝1990<sup>米</sup>)、そしてマジカルに3馬身差をつけた8月のG1インターナショナルS(芝2050<sup>米</sup>)と重賞4連勝を記録しました。来年からアイルランドのキルダンガンスタッドで種牡馬入りします(交配料は3万ユーロ・約365万円/1<sup>ギニー</sup>121円で換算)。

### ●バーレーンインターナショナルT～ディアドラは8着

11月20日にバーレーンのサヒール競馬場で行われたバーレーンインターナショナルT(3歳上、芝2000<sup>米</sup>)にディアドラ(牝6歳、栗東・橋田満厩舎)が出走。女性のH.ドイル騎手を背に後方からレースを進め、ゴール前は馬群を割るよう伸びてきましたが8着に終わりました。勝ったのは地元のシムシアア(騾4歳、父ゾファニー)で、前走9月の一般戦5着の後に、トレードされて、アイルランドのM.ハルフォード厩舎からバーレーンのF.ナス厩舎に移籍していました。